

平成26年度 指定管理者評価結果

所管課	健康福祉部子ども・女性局 子ども家庭課
-----	------------------------

1 施設の概要等

施設名	岐阜県立白鳩学園
施設所在地	恵那市大井町2716-13
指定管理者 (共同体構成員)	社会福祉法人 岐阜県福祉事業団
指定期間	平成23年4月1日～平成28年3月31日
主な施設	児童居室、食堂、浴室、静養室、プレイルーム、児童談話室、図書室、事務室

2 前年度の評価員会議の主な意見及び対応

前年度の評価員会議の意見	対応状況
・ 人事について、子どもと密接な繋がりのある施設であるため配慮すること。	人事については定期異動があるが、児童のケアの観点からできる限り配慮している。
・ 教育分野の連携をさらに強化すること。	小中学校と毎月連絡会を開き、連携を取っている。高校生については個別にワーカーが学校と必要の都度連携を取っている。

3 平成26年度評価結果

評価員会議 の評価・意見	<p>【評価結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 管理基準の充足状況： 3. 8点（5点中） ・ 設置目的の達成状況： 3. 9点（5点中） ・ 公共性の確保の状況： 3. 6点（5点中） ・ 経営状況： 3. 7点（5点中） ・ その他派生的効果等： 3. 4点（5点中） ・ 総合評価： 18. 4点（25点中） <p>（評価方法：5名の委員による1～5点の5段階評価）</p>
	<p>【評価についての意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 協定書等に基づき適正に管理されている。 ・ 児童に対して、職員全体の共通理解をより一層深めてほしい。 ・ 卒園生と在園生、職員との交流を実現させる方向で進めてほしい。 ・ 入所児童の人権に配慮がされている。 ・ クラブ活動等に関して、費用が保障されるべきである。こういった費用は児童の成長に欠かせないものであり、予算措置をお願いしたい。 ・ 地域や卒園生と繋がりのある職員を養成していくことが必要。 ・ 求めるボランティアの内容を具体的にPRすると良い。

県 の 評 価

- ・ 協定書等に定めるサービス基準を満たし、適切に管理されている。
- ・ 定期監査において、文書指摘はなく、口頭指導した事項についても是正されているとの報告を受けており、現在適正な施設運営を行っていると判断している。
- ・ 改善指示事項は特にないが、下記について検討願いたい。
 - ①職員間での情報共有を強化し、児童に対する共通理解を深める。
 - ②卒園生と意見交換する機会を設ける。
 - ③クラブ活動の費用を園で負担する。
 - ④外部との窓口となる職員を養成する。
 - ⑤求めるボランティアを具体的に示し、PRしていく。